

平成 28 年度 県立相模原中等教育学校不祥事ゼロプログラム 検証結果

県立相模原中等教育学校

	項目	目標	行動計画	検証結果
(1)	法令遵守意識の向上	生徒・保護者の信頼に応える教育を目指し、教育公務員としての責任を自覚し、法令遵守意識の向上を図る。	i)神奈川県職員行動指針に基づいて行動する。	○
			ii)啓発資料配布、注意喚起等により日常的に意識の向上を図る。	○
(2)	セクハラ、わいせつ行為の防止	セクハラ・わいせつ行為を未然に防止する。	i)職員に加え生徒に対しても、職員との適切な携帯電話等の使用に係る意識啓発を図る。	○
			ii)風通しの良い職場づくりを推進し、日常的に職員同士がお互いに気付いたことを気兼ねなく指摘し合うことができる環境をつくる。	○
(3)	体罰、不適切指導の防止	体罰・不適切指導の発生を未然に防止する。	i)職員啓発資料をもとに、体罰・不適切指導は行ってはならない行為であることの理解と意識を深める。	×
			ii)部活動指導において点検アンケート等を行い、不祥事防止に努める。	×
(4)	成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	成績処理、進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故を未然に防止する。	i)問題作成・採点・成績処理等の手順について確認するとともに、マニュアルに基づく点検の徹底を図る。	○
			ii)進路関係書類の管理、発行に当たり複数の職員で確実な点検を行う。	○
(5)	個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報を適切に管理し、個人情報の流出を未然に防止する。	i)情報セキュリティ点検を実施し、併せて、個人情報保護・情報セキュリティについての職場研修を実施する。	○
			ii)個人情報収集許可及び校外持ち出し許可手続きの徹底を図る。更に、情報保管・破棄について再確認を行う。	○
			iii)平成 29 年 1 月～2 月を入学者決定業務に係る個人情報保護重点月間と定め、マニュアルに基づく点検の徹底を図る。	○
(6)	会計事務等の適正執行	公費、私費の不適正処理を防止する。	i)「私費会計事務処理の手引」に基づき、私費の適正な処理に努める。	○
			ii)部活動費は各部ごとの通帳管理を徹底し、適正な処理に努める。	○

(7)	交通事故防止、 酒酔い・酒気 帯び運転の防 止、交通法規 の遵守	交通事故の発生を未然 に防止するとともに、 酒酔い、酒気帯び運転 を未然に防止する。法 令遵守を徹底する。	i)過去の事例などの情報を提供し、交 通事故の種類・原因についての認識を 深める。	○
			ii)飲酒の機会の増える時機を見計らっ て、職員全体に注意喚起を行い、飲酒 運転のみならず交通法規の遵守の徹底 を図る。	○
(8)	入学者決定業 務における事 故防止	入学者決定業務におけ る事故を未然に防止 する。	i)「入学者決定業務要項」に基づいて シミュレーションを実施し、問題点の 把握、担当者間での徹底した共通理解 を図る。	○
			ii) 採点・点検業務を事故なく遂行で きる体制を整備し、マニュアルに従っ て点検・確認を実施する。	○

検証

達成できた・・・○

一部達成できた・・・△

達成できていない・・・×